

岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL. 29
2018. 9

TOPICS

1

平成30年度秋季学位記授与式を挙行



本学は9月27日、平成30年度秋季学位記授与式を本学創立五十周年記念館で行い、学部生・大学院生ら計110人が思い出深いキャンパスを巣立ちました。

式では榎野博史学長が学部・研究科などの総代4人に学位記を授与。榎野学長は英語で式辞を述べた後、卒業生・修了生を代表して、大学院医歯薬学総合研究科のゼガーソニアさんが「私たちの旅は終わりましたが、今日は終わりの日ではなく、私たちの新しい旅の出発点です」と、答辞を述べました。

スーツや各国の礼服に身を包んだ卒業生らは式後、友人や後輩らと記念撮影したり、研究室を訪れるなどして、別れを惜しんでいました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7909.html



TOPICS

2

臨時記者会見で平成30年7月豪雨災害に対する本学の取り組みを報告

本学は9月3日、平成30年7月豪雨災害に対する本学の取り組みを報告する臨時記者会見を津島キャンパスで開きました。県内を中心とする被害状況の調査や今後の災害への対策などを目的とした「平成30年7月豪雨災害調査団」による調査結果の説明、被災地支援に向けて実施したボランティア活動の紹介などを行いました。

榎野博史学長をはじめ、菅誠治理事・副学長（財務・施設担当）、加賀勝副学長のほか、調査団に参加している本学大学院の教員7人が登壇しました。榎野博史学長が本学の危機対策本部や岡山大学ボランティア支援センター（OVC）がこれまでの活動を説明。調査団が豪雨による堤防の決壊や土砂災害、被災地のごみの排出などについて、状況や原因、今後の対策を報告しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7851.html



最近の大学の取り組み

サイエンスカフェの新しい試み SDGsサイエンスカフェ(第1回)を開催



本研究推進産学官連携機構は8月20日、「SDGsサイエンスカフェ(第1回)」を開催しました。SDGsサイエンスカフェは、従来のサイエンスカフェとは趣向を変え、SDGs(持続可能な開発目標)の観点から科学について考えるとともに、研究者・専門家と一般市民とのディスカッションの要素を強くした新たな取り組みです。

SDGsサイエンスカフェとして初となる今回は、「海の未来を科学の目から考える」と題し、SDGsの17の達成目標のうちの1つ「14 海の豊かさを守ろう」をベースとして講演やディスカッションを実施。高校生や大学生、一般市民ら約100人が参加しました。

参加者と講演者が交流する場も設け、参加者は「カフェ」として提供された飲み物を手に、講演者に質問するなどして、研究への関心を深めていきました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7894.html



TOPICS

3

第56回日本生物物理学会岡山年会・市民講演会を開催 ノーベル賞を受賞した天野浩教授が講演



9月16日、本学との共催で第56回日本生物物理学会岡山年会・市民講演会が、岡山大学創立五十周年記念館の金光ホールで開催されました。

発光と吸光の観点で天野浩・教授(名古屋大学:2014年ノーベル物理学賞)と沈建仁・教授(岡山大学)が講演をしました。中国・四国地方のみならず、関東・関西・中部地方などから、小中高校生を含む224人の一般市民の方々が参加し、熱心に耳を傾けました。

質疑応答も行われ、「研究を続けるなかで必要なことは」との質問に、天野教授は、「研究を楽しむこと」と答え、大いに盛り上がった講演会となりました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7884.html



漕艇部の須藤さんが 「第45回全日本大学選手権」で6位入賞！

TOPICS

4

本学漕艇部の須藤弘明さん(文学部4年生)が、9月6～9日に戸田ボートコース(埼玉県戸田市)で開催された「第45回全日本大学選手権」男子シングルスカル(1人乗りボート競技)に出場し、6位に入賞しました。

本大会は基準タイムを満たした選手のみが出場できるハイレベルな大会で、競技には32人が集結し、しのぎを削りました。

今回の結果を受け、須藤さんは「シーズンの目標であるインカレ入賞を達成することができました。これまでご支援・ご声援をいただいた皆さまに心から感謝申し上げます」と感謝を述べました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7899.html



TOPICS

5

競技かるた部の畦平さんが 「第25回全日本大学かるた選手権大会」新人の部で優勝！



8月12日、「第25回全日本大学かるた選手権大会」が、かるたの聖地・近江神宮勸学館や滋賀県立武道館(滋賀県大津市)で開催され、本学競技かるた部の畦平紗永(うねひらさえ)さん(歯学部1年生)が個人戦・新人の部で優勝しました。

競技は、総勢413人を8つのグループに分け、それぞれのグループで頂点を競う形式で開催。高校時代に競技かるたを始め、本学へ進学後も競技かるた部へ入部し鍛錬を重ねてきた畦平さんは、本大会で見事優勝という成績を収めました。

競技かるたは、全国各地で行われる全日本かるた協会公認の大会において一定の成績を修めることで昇級していくことができます。今後の目標として、畦平さんは「個人の昇級と団体戦での上位入賞を目指したい」と力強く抱負を語りました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7898.html



ヨット部が「第68回中国学生ヨット選手権大会」で 団体総合優勝！

TOPICS

6

本学ヨット部が、9月8、9日に広島観音マリーナ(広島県広島市)で開かれた「第68回中国学生ヨット選手権大会」において、国際470級・国際スナイプ級の両クラスで団体優勝し、出場した6大学の中で団体総合優勝を果たしました！団体総合優勝は2014年以来4年ぶり、両クラス優勝での団体総合優勝は2008年以来10年ぶりの快挙となります。

主将の杉立さんは「全日本インカレでもチーム力を活かして目標達成して、全員で喜びを分かち合いたいと思います」と力強く抱負を語りました。

本大会は「第83回全日本学生ヨット選手権大会」への中国水域予選を兼ねていましたが、両クラスそれぞれの優勝校のみが出場できる難関を見事突破！10月30日～11月4日に愛知県で開催される全国大会への出場権を勝ち取りました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id7895.html

